

招 へ い 研 究 者 報 告 書

招へい研究者氏名	Masatoshi Sato		
招へい期間	(西暦) 2025年7月9日～2025年7月25日		
受入機関	外国語学部		
受入担当者	所属	外国語学部	資格 教授
	氏名	水本 篤	

講演会実績

(本欄は国際部 HP にて公開します)

○研究者向け講演会タイトル：

○日時：2025年7月15日(火) 16:20-17:50

○概要：アンドレス・ベロ大学(チリ)から招へいた Masatoshi Sato 教授による「Graduate students are the future bridge between research and practice」が、関西大学千里山キャンパス・岩崎記念館にて開催されました。当日は、本学の大学院生および教員を含む約30名の皆様にご参加いただきました。講演では、理論と実践の橋渡しをいかに行うべきかについて、具体的なアイデアを交えてご紹介いただき、これから研究を始める大学院生をはじめ、すべての参加者にとって有益な機会となりました。また、質疑応答のセッションでは活発な議論が展開され、参加者が研究への関心をさらに深める貴重な機会となり、非常に刺激的な時間となりました。

○学生向け講演会タイトル：

○日時：2025年7月15日(火) 14:40-16:20

○概要：

招へい研究者である Masatoshi Sato 教授(チリ、アンドレス・ベロ大学)による講演「Metacognitive instruction for creating “smarter” learners」が、関西大学千里山キャンパス第1学舎 E602 教室にて開催されました。当日は、外国語学部の学生および教員を含む約180名の皆様にご参加いただきました。講演では、メタ認知を中心とした英語学習および教授法について、実証的なデータを交えてご説明いただき、学生にとっては自身の言語学習を振り返る貴重な機会となりました。また、質疑応答のセッションでは活発な議論が交わされ、大変有意義な時間となりました。